

新法人移行検討の方向性を見直す

第四回 新法人移行準備委員会開催

新法人への移行形態等を審議するため、評議員及び理事を委員として構成する新法人移行準備委員会が、三月五日に開催された。

委員会では、「新法人移行検討の方向性の見直しと当初計画の変更について」を議題として、公益財団法

人へ移行した場合の持続的経営のリスク、新法人移行の申請率が低迷し情報が不

足していることなど、これまでに明確になつた課題を踏まえ、審議した。また、参考事項として、公益目的支出計画（案）、本会の特殊性、新法人移行に係る申請状況及び最新情報について、当協会事務局から説明を行つた。

審議結果としては、これまで検討した移行の方向性にはいろいろな課題がある

基本に置きながら、今後は一般財団法人と公益財団法人の二法人化の事務手続き等を明確にし、移行形態の比較検討を行い、移行申請は、平成二十二年度末または平成二十三年度以降に行うこととする方針について、了承された。

審議の過程において、各委員から主に、公益認定を受ける場合のリスクの大きさと対処方法の予定と、二法人による移行し法人に対する

環境問題と技術十

環境と保健の未来をめざして 財団法人 広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9-1 (広島県公衆衛生会館)
TEL (082) 293-1511 大代表 FAX (082) 293-1520

(財) 広島県環境保健協会 . . . <http://www.kanhokyo.or.jp>
脱温暖化センターひろしま . . . <http://www.kanhokyo.or.jp/ondan/ondan.html>
広島転倒予防研究会 <http://www.kanhokyo.or.jp/tentou/>
広島県禁煙支援ネットワーク . . . <http://www.monet.or.jp/kin-en/>

トットタク・・ <http://www.menot.gr.jp/k1n-en/>

Digitized by srujanika@gmail.com

環境の変化に対応して組織を改編

三月五日、当協会は、公衆衛生会館で第三十回評議員会と第三十一回理事会を開催し、各議案と報告事項について議決・承認された。会議の冒頭で近光章理事長は、二十一年度の事業総括を行い、公益性を発揮した「市町公衛協事務局活性化事業」や「二一〇万人の工」「講座」などが順調に実施されていることのほか

退職金・年金の検討経過や脱温暖化推進計画の策定などについて報告した。

次年度へ向けて事業計画等を審議（評議員会）



脱温暖化のまちづくりで
みであること
を説明した。
その後、二
十二年度事
業計画・予
算や事務局
組織規程の
一部改正、
施設整備積
立資産管理
規程の制定
など八つの
議案を審議
した。また、
次年度、と審議
議員会議
した。

は「エコレシピ・オーディ
ション」を開催するほか、
活動の中心的役割を果たす
公衛協や地球温暖化対策地
域協議会、地球温暖化防止
活動推進員の支援や育成な
どを推進する。

また、経営基盤の強化で
は、財務分析や月次収支管
理を通じたコスト管理の徹
底や人事管理制度の適正運
用を通じた人材育成に力を注
ぐ。さらに、事業部門に
おいては、健診メニューの

財團法人鹿島環境保健協会 平成22年度組織図

